

第4回淡海ファイヤーレディーズ交流会が開催されました

平成28年1月31日（日）守山市にあるライズヴィル都賀山において、第4回淡海ファイヤーレディーズ交流会が、約140名の皆さんの参加のもと、開催されました。

植田和生滋賀県消防協会長の開会挨拶に続き、来賓の滋賀県知事代理西川防災危機管理監より、本交流会への温かいご祝辞をいただきました。

その後、様々な機関等で講師や講習指導等多方面で幅広くご活躍されております、元東京消防庁丸の内消防署長 谷口由美子先生を講師にお招きして「これからの時代における消防団のあり方」についてお話をいただきました。

東日本大震災でのご自身の経験や、消防団の現状、活動上での注意点、消防団員の歴史や団員数の推移など詳しくお話をいただき、また、女性の観点から気付いた事、消防団活動において必要な知識等、大変有意義な、学び多いものとなり、消防団の皆様からは、もっと話が聞きたいと惜しむ声が多数上がっていました。

グループ別研修におきましては、ダンボールを使って簡易ベッドやその他避難所生活で、あれば便利な物を身近な材料を使って作るグループと、心肺蘇生法やAEDの順序を歌と踊りで覚える、応急手当啓発ソングとのグループにそれぞれ別れて研修をしました。

災害時、物が無い中でいかにして必要な物を作り出すか、手軽でアイデア性があり、また色々な応用も利き、地域の普及啓発で紹介したいという声も上がっていました。応急手当普及啓発ソングは、耳に残る覚えやすい曲と振り付けで、もしもの時の為に知っているが大変役に立つもので、動画を撮影したり、和気藹々と振り付けの練習をしたりして、応急手当やAEDの使用法に興味を持つきっかけとなりました。双方とも熱心に取り組んで予定時間を一杯使用し、大盛況の研修となりました。

最後に、富田企画運営委員会委員長（野洲市消防団）の閉会挨拶をもって終了となりました。

企画運営委員会の皆様、そしてご参加くださいました皆様、大変ご苦勞様でした。



植田和生滋賀県消防協会長



滋賀県知事代理西川防災危機管理監



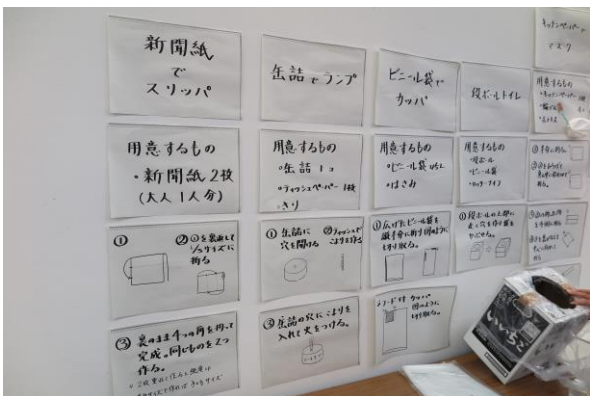
元東京消防庁丸の内消防署長 谷口由美子先生



グループ別研修 応急手当普及啓発ソング



グループ別研修 ダンボールベッド



富田企画運営委員会委員長閉会挨拶